2026年11月7日（土）

No.	セッション	タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間	ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	ｽﾎﾟｰﾂﾃﾞﾝﾃｨｽﾄ	ｱｽﾚﾃｨｯｸﾄﾚｰﾅｰ
1	大会長講演	臨床スポーツ医学の道を歩んで	第1会場	8:30	9:10	40分	○	○	○
2	海外招待講演	Physical Activity and Health: Even a Small Dose can be Good Medicine	第1会場	9:20	10:20	60分	○	○	○
3	シンポジウム1	アスリートのスポーツ外傷・障害を予防するためのメディカルチェック～エキスパートによるスポーツ外傷・障害予防戦略～	第2会場	9:10	10:40	90分	○	○	○
4	教育講演1	妊娠期の身体活動とスポーツ診療 ―最新提言と実地臨床への応用	第3会場	9:10	10:10	60分	○	○	○
5	ワークショップ2	アスリートをどのように診る？ ～シリーズ2：身体と心の不調に向き合う多職種アプローチ ―アスリートも心で泣いている―	第4会場	9:10	10:40	90分	○	○	○
6	シンポジウム5	2027年から新しくなる世界アンチ・ドーピング規程	第5会場	9:10	10:40	90分	○	○	○
7	特別企画1	大学卒業生追跡研究から身体活動を考える	第1会場	10:30	11:20	50分	○	○	○
8	教育講演2	スマートマウスガード（Instrumented Mouthguards：iMG）のスポーツにおける安全性への寄与	第3会場	10:20	11:20	60分	○	○	○
9	シンポジウム2	スポーツ参加のマイノリティ解消に向けて ～スポーツ医科学を幅広く届ける～ ―本当に誰もがスポーツをできるように―	第2会場	10:50	12:20	90分	○	○	○
10	ワークショップ3	アスリートをどのように診る？ ～シリーズ4：アキレス腱・三者会談 ～整形・コメディカル・研究者の目線から～ アキレス腱をアキレス腱でなくするには―	第4会場	10:50	12:20	90分	○	○	×
11	シンポジウム6	外傷・障害・疾病調査のデータをどう集め、どう活かすか ―データがものを言う―	第5会場	10:50	12:20	90分	○	○	○
12	国際委員会企画	She is an Athlete For Life:	第1会場	11:30	12:30	60分	○	○	○
13	教育講演3	ダブルコージによる身体の使い方セミナー	第3会場	11:30	12:30	60分	○	○	○
14	ランチョンセミナー1	発酵が支えるアスリート・コンディショニング ～麹菌・甘酒の科学と、トップスポーツ現場での実践～	第1会場	12:40	13:40	60分	×	○	×
15	ランチョンセミナー2	運動器の課題解決に向けたアミノ酸の可能性	第2会場	12:40	13:40	60分	○	○	×
16	ランチョンセミナー3	アスリートファーストを実現するメディカルサポート ～PRP治療戦略と復帰までの支援を考える～	第3会場	12:40	13:40	60分	○	○	×
17	ランチョンセミナー4	スポーツ現場における客観的コンディション評価の最前線～ミオグロビンモニタリングの活用事例と活用の可能性～	第4会場	12:40	13:40	60分	×	○	×
18	教育講演5	アレルギー疾患を持つ小児のスポーツ参加	第5会場	12:40	13:40	60分	○	○	○
19	教育講演6	スポーツ頭部外傷の初期対応と専門医連携：脳振盪から重症外傷まで ―見逃さない・戻さない・抱え込まないために―	第6会場	12:40	13:40	60分	○	○	○
20	シンポジウム3	コンバットスポーツの脳振盪マネージメント ～段階的復帰では間に合わないときは？～	第2会場	13:50	15:00	70分	○	○	○
21	特別企画2	分散型開催の国際総合競技大会におけるメディカルサポート ～2026年ミラノコルティナオリンピック／パラリンピック＆愛知名古屋アジア大会の現場経験から～ ―離れていても、心はひとつ―	第3会場	13:50	15:20	90分	○	○	○
22	教育講演4	アスリートの心電図判読Tips 心臓から考える中高年者におけるスポーツ参加の注意点	第4会場	13:50	14:50	60分	○	○	×
23	シンポジウム7	子どものスポーツ参加とメンタルヘルス：成長期アスリートを支える医療・現場・QOLの視点 ―スポーツする子どもの心を守る―	第5会場	13:50	15:20	90分	○	○	○
24	国際委員会企画	Injury Prevention in Sports: Global Standards and Practical Approaches	第6会場	13:50	14:40	50分	○	○	○
25	特別企画4	スポーツ現場でのキャリアの築き方 ～若手スポーツメディカルスタッフの道標～ ーこの人はこうしてこの人になったー	第4会場	15:00	16:30	90分	○	○	×
26	ワークショップ1	アスリートへの医学的な引退勧告をどのように行うか ―誰がいつ引導を渡すのか？―	第2会場	15:10	17:00	110分	○	○	×
27	シンポジウム4	『身体』のみかた ～画像診断から得られる情報をどう読み取る？～ 運動器の量や形から損傷リスクを考える ―画像は語る！―	第3会場	15:30	17:00	90分	○	○	×
28	シンポジウム8	コミュニティに届けるスポーツ医学：誰に届けて、何を解決するか	第5会場	15:30	17:00	90分	○	○	○
29	イブニングセミナー	時間栄養学の運動・スポーツパフォーマンスへの応用	第3会場	17:10	18:10	60分	○	○	×